

ぼうさい通信 Vol.28



熊本県立湧心館高等学校 令和元年 12 月 16 日発行

今月のテーマは・・・「降雪・積雪・凍結への備え」

●平成 28 年 1 月集中豪雪(熊本県での豪雪記録)

1 月 23 日から 25 日にかけて強い冬型の気圧配置となり、九州北部地方の約 1500 メートル上空には氷点下 15 度以下の寒気が流れ込み、海上を中心に北西の風が非常に強く、各地で大雪となり、24 日には鹿児島県奄美市名瀬で 115 年ぶりに降雪を観測した。

被害状況

大雪や低温の影響により歩行者の転倒事故等が発生した。また、低温の影響で水道管損傷などの被害により断水となった。高速道路などが通行止めになったほか、鉄道・船舶・空の便の運休・遅延などの影響が出た。熊本県警察本部調べでは熊本県内で 1 月 24 日 08 時 30 分～25 日 08 時 30 分までに人身事故 25 件、けが人 33 人、物損事故 107 件となった。

積雪観測表(1月24日～25日)

日付	24 日 9 時	24 日 15 時	25 日 9 時	25 日 15 時
熊本	0cm	3cm	1cm	0cm
南阿蘇	2cm	5cm	3cm	2cm
人吉	5cm	18cm	20cm	5cm
牛深	3cm	1cm	12cm	10cm
水俣	5cm	15cm	20cm	10cm

●通学時等における路面凍結の注意点

凍結しやすい場所

降雪地域や寒冷地でなくても、橋の上、トンネルの出入口、切り通し(山や丘陵などの間を切り開いて通した道)、山間部などの日陰になっているところは路面が凍結しやすいといわれています。スピードを落とす、車間距離を長くするなど慎重な運転を心がけましょう。

凍結しやすい時間帯

凍結路面は積雪路面よりもはるかに滑りやすいため、停止距離が長くなるだけでなく、ブレーキやハンドル操作のわずかなミスがスリップを招く危険があります。しかも、凍結路面は見分けにくいために発見も遅れがちになります。

気温の下がる深夜から明け方の時間帯や、雨が降った後などは凍結しやすいので、路面の状態に十分な注意が必要です。

